

地域をフィールドとした 研究の可能性

入場無料
どなたでも参加できます

地方創生により、日本全体の活力をあげることを目標とし、三重大学では地域性を活かした研究を展開しています。本学術講演会では、三重大学が地域防災力の向上に資することを目的として設立した「地域圏防災・減災研究センター」、三重大学地域拠点サテライト構想の1つである伊賀サテライトから「国際忍者研究センター」の研究を発表し、地域をフィールドとした研究とそれを通じた地域貢献について、三重大学の取り組みを紹介します。

平成30年 **11月16日** 金 13:00▶16:00

PROGRAM [司会] 日本学術会議連携会員 中部地区会議運営協議会委員 **村田 真理子** (三重大学大学院医学系研究科教授)

開会挨拶	13:00	三重大学長 駒田 美弘
	13:15	日本学術会議副会長 三成 美保 (奈良女子大学副学長)
主催者挨拶	13:15	日本学術会議会員 中部地区会議代表幹事 戸田山 和久 (名古屋大学大学院情報学研究科教授)
	13:20	
科学者との懇談会活動報告	13:20	中部地区科学者懇談会幹事 樹神 成 (三重大学人文学部教授)
	13:30	
学術講演会	13:30	南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえた 震災復興計画の検討 三重大学地域圏防災・減災研究センター副センター長 浅野 聡 (三重大学大学院工学研究科准教授)
	15:50	忍者研究への挑戦 三重大学国際忍者研究センター副センター長 山田 雄司 (三重大学人文学部教授)
閉会挨拶	15:50	三重大学理事(研究・社会連携担当)・副学長 鶴岡 信治

**三重大学 総合研究棟II 1階
メディアホール** 三重県津市栗真町屋町1577

アクセス

- 【鉄道】近鉄江戸橋駅より徒歩15分
- 【バス】津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで「白塚駅」(06系統)、「千里駅」(40系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「三重大学前」下車。

三重大学 キャンパスマップ

